

# 建築学科

Department of Architecture

## オモイをカタチに。 安全で安心、豊かで魅力ある建築づくりを学ぶ

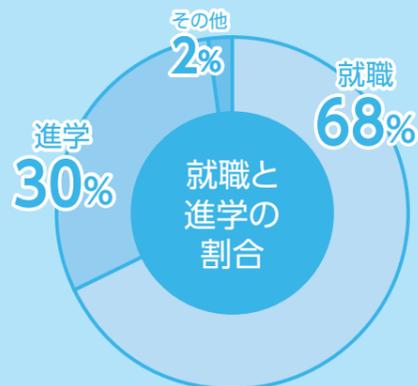
岐阜高専建築学科は、岐阜県下の大学・短大・高専で唯一の「建築学科」です。建築学は、人間が社会の中で安心、安全、快適に過ごす空間を作る方法を学ぶ学問です。家や学校、図書館オフィスビルといった建物から、まちづくりまで、人々が暮らす空間すべてが対象です。

**取得可能な資格** 卒業と同時に受験資格が得られる「一級・二級建築士」のほか、在学中にも「インテリア設計士」「宅地建物取引士」「福祉住環境コーディネーター」「色彩検定」「カラーコーディネーター」「eco検定」等の資格取得ができます。

### 国家資格「建築士」の合格実績

建築学科を卒業後、建築士の受験資格が得られ、一級建築士は試験に合格し、4年間所定の実務経験を有する場合に、二級建築士は試験に合格すると免許が与えられます。

- 一級建築士…岐阜高専卒の合格者数は例年10名程度です。令和2年度は平成30年度本科卒業の学生が3名合格しています。
- 二級建築士…令和元～令和2年度に在籍する専攻科生15名中7名が受験し、学科合格者7名、二級建築士取得者6名。



### 卒業後の進路状況 (過去5年間)

#### 主な就職先

(株)竹中工務店、(株)大林組、戸田建設(株)、(株)鴻池組、東急建設(株)、ジェイアール東海建設(株)、東し建設(株)、大日本土木(株)、(株)市川工務店、東海旅客鉄道(株)、大和ハウス工業(株)、(株)一条工務店、関西電力(株)、中部電力(株)、東京ガス(株)、東邦ガス(株)、中日本高速道路(株)、高砂熟工業(株)、三機工業(株)、ダイダン(株)、新日本空調(株)、フジテック(株)、(株)NTTファシリティーズ中央・東海、アイシン開発(株)、KOKUYOエンジニアリング&テクノロジー(株)、(株)テイコク、中日本建設コンサルタント(株)、中電不動産(株)、中部国際空港施設サービス(株)、(株)住友不動産、アズビル(株)、(株)LIXILサービス、(株)日本触媒、国際航空(株)、(株)森村設計、Archi-Cube、Meet's設計工房、(株)日立建設設計 ほか

#### 主な進学先

岐阜高専専攻科、名古屋大学、名古屋工業大学、奈良女子大学、信州大学、千葉大学、三重大学、新潟大学、福井大学、豊橋技術科学大学、熊本大学、鹿児島大学、立命館大学 ほか

## 建築学科で学ぶこと

5年間を通して、建築に関する知識を学び、次第に高度な設計・デザインの技術を身につけていきます。  
1・2年生では、図面や模型の作成方法、コンピュータを使ったデザインの基礎などの設計の基礎的技術の修得と並行して、建築の歴史、建物の成り立ちなど、建築学の基礎知識を学んでいきます。  
3年生以上では、実践的な能力を修得するために建築設計の演習と各分野の講義科目の内容を対応させています。また、講義で学んだ内容を実践的な知識としてより深く身につけるための実験も行います。

**計画**分野では、CADやCGを駆使し、住宅や図書館などの設計やまちづくり計画に取り組み、実践的な表現手法を身につけるとともに、建築に関わる各分野の専門的な知識を深めます。

**環境**分野では、環境に配慮した室内環境に関わる温度・湿度・光・色彩・音響を学び、快適で健康な環境づくりを目指します。また、建築物による環境負荷を考え、自然エネルギーの利用方法なども学びます。

**構造**分野では、木造、鉄骨コンクリート造、鉄骨造など様々な構造の建築物について、丈夫で安全な建物づくりを学び、建築に用いられる様々な材料の性質について知識を修得します。

## 建築学科の教育の流れと主な専門科目

	1年	2年	3年	4年	5年
演習		設計基礎 建築製図 空間デザイン基礎 インテリア基礎		設計応用 建築設計製図 インテリア設計 構造デザイン	
講義	建築基礎 建築学通論 建築構法 建築史	計画系 建築史 建築計画 地域都市計画	環境系 建築設備 環境工学 環境デザイン	構造系 各種構造 建築材料 構造力学	情報系 情報処理 デジタルデザイン
実験			建築環境実験・建築構造実験		

## 卒業生の声 Voice of graduates



私は、卒業後の進路として、就職することを選択しました。就職活動をする中で、建築学科に数多くの大手企業から求人票が届いていることを知り、岐阜高専の学生が如何に世間に必要とされ期待されているのかを痛感しました。実際、私の勤務先にも岐阜高専を卒業した多数の先輩方が勤務されています。岐阜高専の建築学科では、建築設計、構造力学、および環境工学など、様々な建築分野を深く学ぶことができるので、習得した幅広い知識が高く評価され多くの企業から必要とされていると思っています。また、先生方も学生の進路相談に熱心に対応して下さい、様々なアドバイスを頂きながら就職試験に臨むことができます。今後も建築学科で学んだ幅広い知識を活かし、岐阜高専の名に恥じぬよう一生懸命努めていきたいと思っています。



岐阜高専の建築学科では、計画・構造・環境といった、多岐にわたる建築分野を奥深く学ぶことができます。また、実技や演習課題などの実践的な授業も多く組み込まれており、学生自らが能動的に学習することができます。このような環境で学ぶことは、現代社会が求める人材への成長に繋がり、課題を解決する能力やコミュニケーション能力も向上します。  
このように建築学科では、建築エンジニアとして社会で十分に活躍できる能力を身に付けられます。また、高専は5年間の一貫した専門教育を行っており、先生方や学友達との繋がりが強く、大学に編入学し大学院へ進学した今でも刺激のある日常を過ごしています。今後も、建築学科で身に付けた能力と、人との繋がりを大切に努力していきたいと思っています。



## 在校生の声 Voice of Current student

3年建築学科  
志垣 早香 岐阜聖徳学園大学附属中学校

私が高専の建築学科に進学を志したのは、中学2年生の時でした。大手住宅メーカーでの職場体験を通して、建築に携わる仕事に憧れを持ちました。その夢を実現するために、早い時期から専門知識や技術を身につけることができる高専で学んでいきたいと思い進学しました。  
高専に進学して良かった事は2つあります。1つは、自分の好きな分野について幅広く学べる事です。1年生から専門科目があり、建築史や建築構造など建物について深く学ぶことができます。特に製図やインテリアデザインの授業では、自分のアイデアで課題に取り組みことができ、将来の仕事に一歩ずつ近づいているような充実感があります。また、実技に悩んだ時には、先生方が親切に指導してくださり、ステップアップしながら学ぶ事ができます。もう1つは、同じ目標を持った友人達と出会えた事です。部活や高専祭、校外活動などを通じて、学年や学科の垣根を超えた友人達と出会えます。工学を学びたいという同じ目標を持った仲間は、私の人生において大切な宝物です。  
みなさんも、高専で学びながら、楽しい学校生活を過ごしてみませんか。